



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 株式会社資生堂

上場取引所

東

コード番号 4911

URL <https://corp.shiseido.com/jp>

代表者（役職名） 代表執行役 社長 CEO （氏名） 藤原 憲太郎

問合せ先責任者（役職名） IR部長 （氏名） 大島 由紀 （TEL） 03-3572-5111

半期報告書提出予定日 2026年8月5日 配当支払開始予定日 2026年9月3日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 （投資家・アナリスト等向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間増減率）

	売上高		コア営業利益		営業利益		税引前中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期 中間期	498,965	6.2	44,432	90.1	41,925	131.8	44,200	130.2	29,697	211.4	43,329	—
2025年12月期 中間期	469,831	△7.6	23,372	21.3	18,084	—	19,202	356.4	9,535	—	△15,744	—

（参考）中間利益 2026年12月期中間期 29,014百万円（219.5％） 2025年12月期中間期 9,080百万円（－％）

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	74.32	74.30
2025年12月期中間期	23.87	23.86

（注）コア営業利益は、営業利益から構造改革に伴う費用・減損損失・買収関連費用等、非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しています。

対前年中間増減率について、当期・前期の一方もしくは両方がマイナスとなる場合や、増減率が1,000％以上となる場合は「－」を記載しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	1,273,863	653,951	636,618	50.0
2025年12月期	1,267,256	621,270	600,756	47.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年12月期	—	30.00			
2026年12月期（予想）			—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		コア営業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	990,000	2.1	69,000	55.0	59,000	—	60,000	—	42,000	—	105.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期中間期	400,000,000株	2025年12月期	400,000,000株
--------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年12月期中間期	375,638株	2025年12月期	463,674株
--------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（中間期）

2026年12月期中間期	399,561,710株	2025年12月期中間期	399,443,535株
--------------	--------------	--------------	--------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、資生堂の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予想です。これらの将来予想には、リスクや不確定な要素が含まれており、実際の業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。